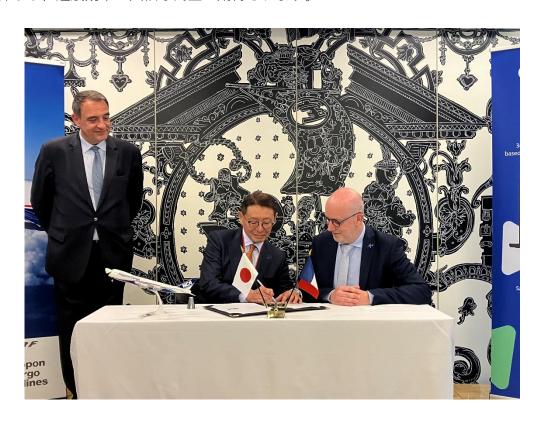




# 日本貨物航空、SkyBreathe®を導入 運航効率の向上と CO<sub>2</sub>排出量削減を加速

### 【東京、2025年5月13日(火)】

日本を代表する貨物航空会社である日本貨物航空(以下、NCA)はこのたび、燃料コストおよび  $CO_2$ 排出量の削減を目的に、フランスの OpenAirlines 社が開発したエコ・フライングソリューション「SkyBreathe®」の導入を決定しました。SkyBreathe®はビッグデータと Alを活用した、業界トップクラスの革新的なプログラムであり、NCA の脱炭素戦略を力強く後押しし、運航効率の大幅な向上が期待されます。



(フランス大使館での調印式)

近年の燃料価格の高騰や、国際航空運送協会(IATA)が掲げる「2050年までにカーボンニュートラルを実現する」という目標の下、経済・環境の両面における取り組み強化が不可欠となっています。今回の取り組みは、NCAが継続的に推進している「燃料使用量の適正管理と運航効率向上」の一環です。SkyBreathe®の導入により、NCAは蓄積された飛行データを高度に分析し、燃料削減の可能性を明らかにすることで、脱炭素化に向けた具体的なアクションにつなげていきます





SkyBreathe®は、世界 72 社以上の航空会社にすでに導入されており、最大 5%の燃料削減効果が報告されています。これにより、 $CO_2$ 排出量と運航コストの大幅な削減が期待されます。

このプログラムは、パイロット、運航担当者、燃節担当者、ディスパッチャー、整備士など多様な関係者が、それぞれの役割に応じた具体的な行動をとることで貢献できるよう設計されており、部門を超えた連携と環境効率を意識した企業文化の醸成を後押しします。

さらに、SkyBreathe®に搭載された AI 機能「SkyBreathe® Advisor」の活用により、NCA は業界初となる運航効率に特化した AI 支援を受けることが可能となります。この AI 支援機能は、SkyBreathe®  $360^\circ$  エコ・フライングプラットフォームに統合されており、15 万回以上のフライトと 10 年以上にわたる運航データをもとに、燃料最適化を担うチームが最も効果的な施策に集中できるよう、具体的で実用的なアドバイスを提供します。複雑な分析の自動化、生産性の向上、燃料削減の最大化を実現します。

本パートナーシップの一環として、NCA はパイロット向けに開発されたアプリ「SkyBreathe® MyFuelCoach」の導入も検討します。同アプリは、各フライトの前後にパーソナライズされたフィードバックを提供し、飛行の環境パフォーマンスに対する理解を深め、改善点を明確にし、燃料消費を抑えるための簡便かつ効果的な手法を実践できるよう支援します。個々のパイロットに最適なアドバイスを提供することで、NCA の運航効率に関する全社取り組みに寄与し、機上での判断や操作を、会社全体の環境・運航目標とさらに連携させていきます。

#### 日本貨物航空株式会社 代表取締役社長 兼 CEO 本間 啓之 コメント:

「このたび、OpenAirlines 社とのパートナーシップのもと、SkyBreathe®を導入できることを嬉しく思います。蓄積された運航データを活用し、運航の効率化と環境負荷の低減に向けた取り組みを一層強化するとともに、全社で意識を高めながら ESG 経営の推進につなげてまいります|





OpenAirlines CEO アレクサンドル・フェレイ コメント:

「NCA 社の運航効率向上と持続可能性への取り組みをご支援できることを大変光栄に思います。本件は私たちにとって日本で初の協業となりますが、SkyBreathe®プラットフォームを通じて、NCA 社が飛行データを的確に活用し、組織全体で効率性重視の文化を醸成されることを確信しています。」

SkyBreathe®の導入を通じて、NCA は持続可能な航空業界の実現を目指す国際的な企業ネットワークの一翼を担うことになります。このパートナーシップは、「経済性と環境責任の両立」という NCA と OpenAirlines が共有するビジョンを象徴しています。

#### 【日本貨物航空について】

日本貨物航空(NCA)は、成田国際空港を本拠地とする日本の貨物航空会社で、ボーイング 747-8F 型機を 8 機運航しています。1978 年の設立以来、アジア、アメリカ、欧州の主要物流拠点を結ぶ貨物ネットワークを展開し、多様な輸送ニーズに対応してきました。

本年、NCA は初の商業運航から 40 周年を迎え、変化する時代のニーズに対応しながら、 持続可能な運航の実現を目指して、燃料効率の改善や環境負荷の低減に積極的に取り組ん でいます。

詳しくは: https://www.nca.aero/

### 【OpenAirlines について】

OpenAirlines は、トゥールーズ、香港、マイアミ、モントリオールに拠点を構える民間企業であり、数学者、航空技術者、データサイエンティスト、パイロット、IT 専門家、航空機性能スペシャリストによる多国籍チームで構成されています。

同社は、航空会社が持続可能性と排出削減の目標を達成できるよう支援するデジタル技術の開発に特化したフランスのクリーンテック企業であり、燃料コストおよび CO<sub>2</sub>排出量削





減を目的とした包括的なエコ・フライングソリューション「SkyBreathe®」を開発しました。現在では Atlas Air、DHL、ノルウェージャン航空、エールフランス、IndiGo、大韓航空などを含む世界 70 社以上の航空会社に導入されています。

詳しくは:www.openairlines.com

## 広報窓口:

日本貨物航空株式会社 総務部総務チーム 広報担当

TEL: 0476-30-3946 / E-mail: ncapr@nca.aero

### OpenAirlines

Solveig Moisan, Chief Marketing Officer solveig.moisan@openairlines.com